

大阪成蹊大学 および 大阪成蹊短期大学
外部競争的資金等における「謝金」の基準額について

外部競争的資金等の使用における「謝金」について、以下の金額を基準額（上限）として取り扱う。
ただし、内容等により適当と判断される場合には、この限りではない。

内容	基準額（上限）
資料整理	1日当たり 7,600 円 ※交通費等を含む
実験補助	
データ入力作業	
アンケートの配布・回収	
研究資料の収集	
翻訳	日本語 400 字当たり 4,800 円（⇒100 字当たり 1,200 円）
校閲	外国語 300 語当たり 2,600 円（⇒100 語当たり 866 円）
社寺・仏閣等での資料閲覧	必要とされる実費
専門的知識のインタビュー	内容等により、適宜 決定する。
訪問現地での案内	
その他	

●謝金に関する留意点

- 1) 外部競争的資金等の執行において、個人に対して金銭を支払う必要がある場合には、研究者は事前に大学事務担当者に内容等を連絡すること。
- 2) 謝金により業務を依頼する場合には、必ず事前に本人に業務内容を説明し、了解を得た上で業務を行わせること。なお、謝金にて業務を依頼する場合には、学園あるいは大学との雇用関係が生じるものではないので、事故発生時等に関する補償を学園あるいは大学が負うべきものではないことを事前に本人に説明し、了解を得ること。
- 3) 謝金の領収書を徴収するのが困難な場合は、適宜、支出の必要性を記した領収書の代わりになるものを整備すること。
- 4) 外国において研究を行うために必要な謝金の額については、当該国における通常の価格をよく調査し、過当の支払とならないよう十分注意すること。

(平成 20 年 9 月 1 日 改正)